



メルセデス AMG のトップパフォーマンスモデル

AMG
Press Information
2024年4月2日

新型「メルセデス AMG GT クーペ」を発表

- ・メルセデス AMG の完全独自開発によるスポーツカー
- ・極めてダイナミックな走行性能と優れた快適性を両立
- ・専用開発のボディシェルを採用
- ・4.0リッターV型8気筒ツインターボエンジンを搭載
- ・メルセデス AMG GT クーペ初の AMG 4MATIC+を搭載
- ・2+2シートレイアウト^{*1}を設定

メルセデス・ベンツ日本合同会社(社長:上野金太郎、本社:千葉県千葉市)は、メルセデス AMG のトップパフォーマンスモデルである新型「メルセデス AMG GT クーペ」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より予約注文の受付を開始いたします。なお、お客様への納車は本年4月下旬頃より順次予定しています。

新型メルセデス AMG GT クーペは、極めてダイナミックな走行性能と卓越したスポーツ性を備えると同時に、優れた快適性も兼ね備えたパフォーマンスラグジュアリーモデルに仕上がっています。

AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションやリア・アクスルステアリング、アクティブ・エアロダイナミクス・システムなどの高度なコンポーネントにより、ダイナミックな走行性能をさらに研ぎ澄ませました。さらに、前後トルク配分の連続可変が可能な AMG 4MATIC+を初めて搭載。4.0リッターV型8気筒ツインターボエンジンとも相まって、圧倒的なパフォーマンスを発揮します。また、精巧な複合アルミニウムボディ構造を持つ専用 AMG スポーツカーアーキテクチャーにより、2+2シートレイアウト^{*1}が可能となり、このセグメントのスポーツカーとしては極めて広大な室内空間とラゲッジルームを実現しています。SLS AMG、初代 GT 2 ドアクーペ、GT 4 ドアクーペ、SL に続く、5 番目の AMG 独自開発モデルとなる新型メルセデス AMG GT クーペ。今回もアファルターバッハ開発陣が誇る、優れた技術ノウハウを誇示するモデルとなっています。

*1: オプション設定。安全上の理由から後席は対応身長 150cm 以下、チャイルドシート装着時は対応身長 135cm 以下となります。



エクステリアデザイン

メルセデス・ベンツのデザイン基本思想「センシュアルピュリティSensual Purity」とメルセデス AMG の DNA を高次元で融合させたエクステリアは、新しいレイアウトコンセプトによって、パフォーマンスラグジュアリーを体現。現代のアイコン的なスポーツカーデザインを代表するスタイリングとなっています。



※日本仕様と異なります。

堂々たる佇まいを醸し出すワイドな専用フロントグリルは、立体形状にデザインされたほか、極めて低い位置にレイアウトされたことで、ダイナミックなフォルムを強調しています。また、ワイドな視覚効果と空力性能に優れたフロントエプロン、力強いパワードームが配されたロングボンネットがスポーツモデルに相応しいフロントエンドを形成しています。ヘッドライトには 3 つの LED のドットが特徴的なデイトタイムランニングライトを備えたデジタルライトを採用。先進的かつ独創的な表情を生み出しています。

サイドは、ロングホイールベース、ショートオーバーハング、大きく傾斜したフロントウィンドウ、ロングボンネット、後方にオフセットしたキャビンがメルセデス AMG GT クーペ独自のダイナミックなプロポーションを形成。また、際立つショルダーライン、エッジのない面の抑揚による美しいパネル、力強く張り出した前後フェンダーがエレガンスとスポーティネスを見事に融合させています。シームレスドアハンドルの採用も美しく洗練されたスタイリングに寄与しています。なお、アルミホイールは前後とも鍛造の 21 インチを標準装備。大径のホイール/タイヤが足元を力強く引き締めます。

低く構えたパワフルなリアエンドには、3 つの立体的なグラフィックが目を惹く LED リアコンビネーションランプを採用。スリムかつ水平に伸びるランプデザインがリアエンドのワイド&ロースタイリングを強調しています。また、電動格納式のリトラクタブルリアスポイラーも備わり、展開時は空力性能を高めるばかりでなく、スタイリングにスポーツカーならではの精悍なアクセントを与えます。格納時はボディラインにすっきりと収まり、スタイリングを損なうことはありません。その他、新デザインのデュアルエグゾーストエンドを一体化したハイグロスブラックのディフューザーもメルセデス AMG GT クーペの特徴です。

なお、オプションの AMG カーボンパッケージ装着時は、フロントプリッターやドアミラー、リアディフューザーなどがカーボンファイバーとなる他、エグゾーストエンドとエンブレム類がブラッククロームになるなど、エクステリアを一層ダイナミックに演出します。

インテリアデザイン

アナログとデジタルを融合させた「ハイパーアナログ」デザインのインテリアは、AMG ハイパフォーマンスカーの DNA を取り入れながら、高品質な素材やクラフトマンシップによって、ラグジュアリーな仕上がりとなっています。



航空機からインスパイアされた左右対称のダッシュボードは力強いウイング形状にデザインされており、タービンノズル型のエアアウトレットとともにスポーティな印象を与えています。また、ワイドなセンターコンソール中央部にNACAダクト^{*2}デザインを採用。モータースポーツのDNAを受け継ぐデザインアイコンとなっています。11.9インチの縦型メディアディスプレイはこのNACAダクト^{*3}デザインとシームレスに融合、12.3インチのデジタルコックピットディスプレイは立体的なバイザーに収められるなど、「ハイパーアナログ」なコックピットを形成しています。

^{*2}: NASA の前身であるアメリカ航空諮問委員会 (NACA) で開発された機体の表面に突起物を設けずに空気を取り入れるエアインテークの呼称

シートやダッシュボード、ドアパネルもアクセントステッチ付きのナッパレザー仕上げとなります。また、ルーフライナーには MICROCUT を標準採用し、パフォーマンスとラグジュアリーが調和した上質なインテリア空間となっています。

■AMG 専用スポーツシート

レイヤーや折り目を巧みに組み合わせ、ライトでスリムなデザインを採用したAMG 専用のスポーツシート(ナッパレザー)を標準装備しています。また、シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席)やマルチコントロールシートバック(運転席・助手席)も装備されるとともに、長時間のドライビングでも疲れにくい形状によって、心地良いクルージングを実現する高度な快適性も備えています。シートカラーは標準内装で4色、オプション内装(ダイヤモンドステッチ入)で3色から選択することができます。

■AMG パフォーマンスシート

AMG パフォーマンスシートをオプション設定^{*3}。ヘッドレスト一体型の極めてレーシーなデザインとなっており、大きく張り出したサイドボルスターは運転姿勢を常に正確に保ちスポーツ走行をサポートします。シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席)^{*3}やマルチコントロールシートバックパッケージ(運転席・助手席)も装備されるなど、快適性も併せ持っています。シート素材とカラーはナッパレザー内装で7色(ダイヤモンドステッチ入含む)、ナッパレザー/MICROCUT 内装^{*4}で2色^{*5}から選択可能することができます。

*3:AMG パフォーマンスパッケージまたはナツパレザー/MICROCUT 装着時に装備されます。

*4:シートヒーター機能のみとなり、シートベンチレーター機能は付きません。

*5:イエローステッチまたはレッドステッチの 2 色となります。(ブラック内装は共通)

■可倒式リアシート

新型 GT クーペはスポーティでダイナミックなドライビングをお楽しみ頂ける 2 シーター仕様が標準ですが、スポーツカーにも実用性や利便性を求められる方のために可倒式リアシートによって 4 名乗車可能な 2+2 仕様をオプション設定しました。リアシートを倒せばラゲッジルームを最大 675L*6 まで拡大できます。スポーツカーでありながら、日常使用の利便性を確保することで、これまで以上に利用シーンが広がります。なお、リアシートに着座できる乗員の身長は 150cm までとなっています。(チャイルドシート装着時は 135cm まで)

*6: 欧州参考値

■MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)

新型メルセデス AMG GT クーペには、12.3 インチのデジタルコックピットディスプレイと、11.9 インチの縦型メディアディスプレイの 2 画面を標準装備。それぞれ AMG 専用のコンテンツや表示によって、AMG ならではの特別なコックピットを形成しています。

対話型インフォテインメントシステム「MBUX」は第 2 世代を搭載。ボイスコントロールは「Hi, Mercedes」をキーワードとして起動します。音声認識機能は多くのインフォテインメント機能(目的地入力、電話通話、音楽選択、メッセージ入力・読み上げ、気象情報)に加え、クライメートコントロール、各種ヒーター、照明など多様な機能にも対応しています。また、音声認識だけではなく、タッチスクリーン、ステアリングホイールにあるタッチコントロールボタンでも様々な操作をすることが可能です。ドライバーの好みや運転状況に応じて使い分けることが可能で、安全なドライブに寄与します。

■AMG パフォーマンスステアリング

ツインスポークデザインの AMG パフォーマンスステアリング(ナツパレザー)を標準装備しています。大胆に絞り込まれたグリップやフラットボトム形状、大型のアルミニウム製パドルシフト、そして最新デザインの AMG ドライブコントロールスイッチがスポーツ走行時の操作性を高めると同時にコックピットにより精悍な印象を与えています。また、ステアリングヒーターも備えることで快適性も向上しています。オプションの AMG カーボンパッケージ装着時は、トップとボトムがカーボン、グリップ部が MICROCUT となり、レーシーな雰囲気が一層高まります。

■Burmester®サラウンドサウンドシステム

Burmester®サラウンドサウンドシステムを標準装備。11 スピーカー/16 チャンネル、合計出力 600W のオーディオシステムが、自然かつ印象的なサウンドを奏でます。Dolby Atmos®に対応しており、これまでにない没入感溢れるサウンド体験を楽しめます。

■Burmester®ハイエンド 3D サラウンドサウンドシステム

3D サラウンドにも対応した Burmester®ハイエンド 3D サラウンドサウンドシステムをオプション設定*8。15 個スピーカー/15 チャンネル、合計出力 1,170W のオーディオシステムは、余裕のある再生能力により、自然で心地良いサウンドと力強い大音響を両立しています。ルーフライナーには AMG 3D スパイダーアクチュエーターが備わり、立体的な音響再生を実現。さらにラゲッジルームには出力 400W のアクティブ AMG ECS(Externally Coupled Subwoofer)を搭載し、豊かで迫りに満ちた低音域を堪能することができます。

*8: Burmester®ハイエンド 3D サラウンドサウンドシステム(単独オプション)装着時に装備されます。

■ラゲッジルーム

ラゲッジルーム容量は標準の 2 シーター仕様で 321L^{*9}、オプションの可倒式リアシート装着時は後席を倒すことで 675L^{*9} と余裕のあるラゲッジスペースを利用できます。また、EASY-PACK 自動開閉テールゲートとフットランクオープナーが備わり、高い利便性を実現しています。

*9: 欧州参考値

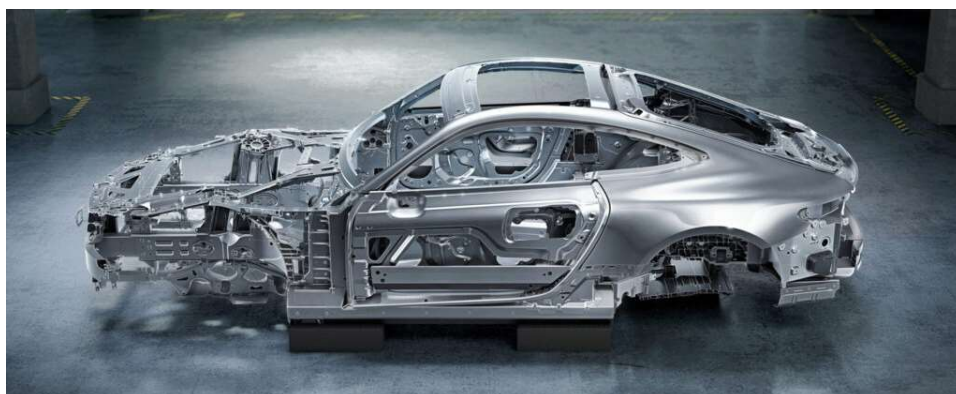
ボディシエル

新型 GT クーペのボディシエルには、メルセデス AMG が開発したまったく新しい車両アーキテクチャーを採用しています。軽量なアルミニウム複合シャーシにより最大限の剛性を生み出すもので、精度の高いドライビングダイナミクスや優れた快適性、最適なパッケージング、それにスポーティなボディプロポーションを実現するベースとなっています。

新型 GT クーペのボディシエルアーキテクチャーは 2+2 シートを採用するための基本レイアウトと多種多様な駆動システムへの対応、AMG ならではのドライビングパフォーマンスを実現すると同時に、快適性や安全性に関するメルセデス・ベンツの厳しい基準の両方を満たす必要がありました。

アルミニウム、スチール、マグネシウム、繊維複合材を使用した材料の組み合わせによって、重量を抑えつつ可能な限り最も高い剛性を実現しました。同時に、快適性および安全性に関する先進の機能・装備を搭載することも可能としました。

ボディシエルのねじり剛性は先代比で 18%向上。横軸の剛性は 50%、縦軸の剛性は 40%高くなっています。シャーシ剛性の向上は極めて正確なハンドリング特性を実現。ドア及びボンネット、テールゲートを除いたボディシエルの重量はわずか 270kg となっています。



車両の全体コンセプトは、重心が可能な限り低く保たれるよう考えられています。パワートレインとアクスルの接続部を低い位置に置いていることや、剛性面で重要なコンポーネントをボディシエル構造内に配置しているのはそのためです。具体的な例としては、フロントおよびリアセクションとセーフティパッセンジャーセルの接続部が曲げ強度やトルク剛性に優れていることが挙げられます。これは、力の伝達経路を徹底して可能な限り低い位置とすることで実現したものです。

MIG 溶接、レーザー溶接、パンチリベット、ブラインドリベット、MIG ハンダ、ボンドシーム、フロードリリングスクリューといった最新の接合方法とそれらに必要な精密な工具製作によって、ボディシエルの品質が最高水準にまで高められました。

隙間の寸法や曲率、接合部の経路についても同様です。また、この新しいボディシェルアーキテクチャーは、多くの面で法的要件をはるかに超える、社内の厳しい衝突関連要件をすべて満たしています。

こうした厳格な品質基準にもかかわらず、デジタル開発に使用したソフトウェアの品質が高かったため、シャーシプロトタイプの実物がなくても量産用機械の製造をスタートさせることが可能となったのです。また、事故時のパッシブセーフティにとってきわめて重要な、いわゆる構造確認車両は、すでに初回の実際の衝突テスト時から厳格な社内要件を満たしていました。

パワートレイン

特別な改良が施された 4.0 リッターV 型 8 気筒ツインターボエンジンは、AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッションとの組み合わせによって、高出力と高効率を両立しています。また、メルセデス AMG GT クーペとして初めて四輪駆動システムである AMG 4MATIC+を採用し、トラクションの大幅な向上に寄与しています。



■ 4.0 リッターV 型 8 気筒ツインターボエンジン (M177)

アファルターバッハにて「One Man, One Engine」の原則に則って生産される 4.0 リッターV 型 8 気筒ツインターボエンジン M177 を搭載。最高出力 585PS (430kW)、最大トルク 800N・m という圧倒的なパフォーマンスを発揮します。

M177 エンジンは、S クラスや G クラスなどの 63 モデルにも搭載されていますが、新型メルセデス AMG GT クーペへの搭載にあたり、新たなオイルパンや搭載位置を変更したインタークーラー、アクティブクランクケースベンチレーションなど、数多くの改良が施されています。また、3 系統の冷却システムを搭載。エンジン本体及びターボチャージャー用、トランスミッション、エンジンコントロールユニット及びインタークーラー用、エンジンオイル用に備えられた各システムが、ハードなサーキット走行時においてもドライブトレインを常に最適な温度に保ちます。

■ ダイナミックエンジンマウント

磁性流体と円環状コイルが作り出す磁界強度を変化させることで、マウントの固さを無段階に調整するダイナミックエンジンマウントを搭載。荒れた路面ではエンジンの振動がシャーシに伝わるのを抑えて快適な乗り心地を実現する一方、スポーツ走行時にはマウント部を固めることでエンジンのゆれを抑制。ダイレクトなステアリングレスポンスと正確かつ俊敏な走行を可能にします。

■ AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッション

トランスミッションには AMG スピードシフト MCT 9 速トランスミッションを採用。一般的なトルクコンバータに代わり湿式多板クラッチを採用した設計は軽量かつ低慣性でレスポンス

に優れ、ドライバーのアクセル操作に瞬時に反応するマニュアルトランスミッションのようなダイレクト感が魅力です。また、レーススタート機能も備えており、発進加速性能を最大限に引き出すことができます。0-100km/h 加速は 3.2 秒^{*12}となっています。

*12: 欧州参考値

■ AMG 4MATIC+

前後トルク配分の連続可変が可能な AMG 4MATIC+を採用。走行状況やドライバーの操作に応じて前後トルク配分を 50:50~0:100 の間で連続可変させます。これにより、トラクション重視の 4WD と純粋な FR をシームレスに切り替えます。インテリジェントな制御システムが状況に応じて理想的な前後トルク配分を計算するため、最適なトラクションを確保することができます。物理的限界付近までトラクションを最大化することが可能となり、ドライ/ウェット/スノーなどいかなる路面状態であっても走行安定性/走行安全性を高めます。なお、ドリフトモードでは前後トルク配分が 0:100 の完全な FR 固定状態で走行することができます。

シャーシ

AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションをはじめ、電子制御 AMG リミテッド・スリップ・デフやリア・アクスルステアリングなど、数々の高度なコンポーネントにより、スーパースポーツに相応しい極めてダイナミックな走行性能を実現。同時にそれらは日常での走行にも高い快適性をもたらします。



■ 5 リンク式サスペンション

5 本のコントロールアームによって各ホイールを常に最適にガイドすることで、接地面積を最大限に確保する革新的な 5 リンク式サスペンションを前後ともに採用。バネ下重量の軽減のため、コントロールアーム、ステアリングナックル、ホイールキャリアは鍛造アルミニウム製となっています。大きめのキャンバー角によって高いコーナリングスピードを実現するばかりではなく、限界域においても優れた接地性を誇ります。また、同時にレーンチェンジや強い横風、路面の凹凸などによる荷重の変化に対するレスポンスは穏やかに抑えられています。ステアリング機構への影響を最小限に抑えた加速が可能のため、走行安定性ばかりではなく快適性にも寄与しています。

■ AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンション

メルセデス AMG GT クーペ専用に進化させた油圧式の AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションを標準装備。電動機械式の連続可変式電子制御スタビライザーにより、コーナリングや車線変更時のロールをより効果的に抑制することで、メルセデス AMG ならではの俊敏かつ正確なハンドリング特性をもたらします。また、液体封入ダンパー内にバルブを 2 個設けた電子制御ダンピングシステムにより、伸び側と縮み側の減衰力を独立して制御。走行状況や路面状況を 1 秒間に最大 1,000 回分析し、スタビライザーの設定を瞬時にかつ正確に制御することで、従来

の油圧制御式システムに比べて極めて高速なレスポンスが得られます。これにより日常走行では、路面の片側に凹凸があっても個別に制御されるため、快適性も向上します。

■フロントアクスルリフトシステム

AMG ACTIVE RIDE CONTROL サスペンションの油圧制御システムを利用した、フロントアクスルリフトシステムを標準装備。フロントエンドを最大 30mm 上昇させることで、駐車場の出入り口や踏切の段差などにおいてフロントバンパーをダメージから守ります。操作はメディアディスプレイで行いますが、GPS によって作動させる地点を記憶させることも可能です。

■電子制御 AMG リミテッド・スリップ・デフ

リアアクスルに電子制御の AMG リミテッド・スリップ・デフを標準装備。あらゆる走行状況において、強大なトラクションによる走行安定性はもちろん、より俊敏かつ正確なハンドリングを実現します。高速レーンチェンジやスラロームにおける走行安定性が向上するほか、市街地などにおける快適な乗り心地の実現にも貢献。また、雨天時や雪道などの悪条件下での安定性向上にも寄与します。

■AMG 強化ブレーキシステム

優れた制動力と正確なコントロールを可能にする AMG 強化ブレーキシステムを搭載。軽量化とさらなる冷却効率を実現すると同時に、ウェットコンディションでのレスポンスが向上しています。

■リア・アクスルステアリング

アジリティと走行安定性を向上させるリア・アクスルステアリングを標準装備。100km/h 以下での走行時は、後輪が前輪と逆方向に最大 2.5° に操舵されます。これによりコーナリング時の回頭性を高めて卓越した俊敏さを実現します。その他のメリットとしては、方向転換時や駐車時など日常の走行場面における機動性の向上や回転半径が小さくなることなどが挙げられます。100km/h を超えると、後輪は前輪と同じ向きに舵角が与えられます(最大舵角 0.7 度)。これによりホイールベースを長くすることと同じ効果が生じるため、操縦安定性が高まります。同時に、方向を変える際、後輪に働く横力があるかに速く高まるようになり、ステアリング操作に対するレスポンスが素早くなります。

リア・アクスルステアリングはコーナリング性能を高めるだけでなく、限界域でのコントロールをより容易なものとするため、突然の回避操作でもドライバーをアシストすることでアクティブセーフティを強化します。

リア・アクスルステアリングのレスポンスは、AMG ダイナミックセレクトのドライブモードによっても変わります。例えば「Sport+」モードでは、低速でいっそう敏捷でダイレクトなレスポンスとなります。

■AMG DYNAMIC SELECT

ドライブ、トランスミッション、エグゾーストシステム、サスペンションなどの設定を統合制御する AMG DYNAMIC SELECT を標準装備。「Slippery(滑りやすい路面)」「Comfort」「Sport」「Sport+」「RACE」「Individual」の計 6 つの走行モードによって、車両の特性を瞬時に切り替えることができます。これにより、モードを切り替えるだけで、快適なクルージングからスポーツ走行まで、走行シーンに合わせて様々なキャラクターを味わうことができます。例えば、「Sport」、「Sport+」モードではエンジンやトランス

ミッションの反応、ステアリングやサスペンションの特性がより俊敏となり、メルセデス AMG ならではのドライビングプレジャーを生み出します。また、「RACE」モードでは全てのパラメーターが最大のパフォーマンスを発揮するように設定され、サーキット走行のための卓越したドライビングダイナミクスを生み出します。また、前後トルク配分が 0:100 の完全な FR 状態で走行するエモーショナルなドリフトモードも利用可能です。

さらに AMG DYNAMIC SELECT の機能の 1 つとして、AMG DYNAMICS を搭載。AMG DYNAMIC SELECT で選択したモードに応じて、ESP®や 4MATIC+、電子制御リミテッド・スリップ・デフの設定が切り替わります。「Basic」、「Advanced」、「Pro」、「Master」の 4 つのモードが備わり、走行状況や好みに応じてハンドリング特性をより幅広く調節することができるため、走行安定性とドライビングダイナミクスのバランスを思いのままに操ることができます。

エアロダイナミクス

メルセデス AMG のモータースポーツの技術を活用し、空気抵抗と揚力の低減をバランスよく実現。ドライバビリティや高速走行時の走行安定性が向上するとともに、優れた効率が得られ、ウインドノイズも低いレベルに抑えられています。また、それらを実現するためのアクティブに作動するコンポーネントはエクステリアデザインにシームレスに統合されています。

■エアパネル

フロントグリルとフロントエプロンのエアインテーク内に空力性能と冷却性能を両立する 2 ピースのエアパネルを採用。電子制御式のルーバーが走行状況に応じて電気モーターにより瞬時に開閉。通常時は閉じることで空気抵抗を少なくするとともに、フロントに働く揚力を低減します。コンポーネントが一定の温度に達し、冷却の必要が生じた際には、ルーバーを開くことで効果的な冷却を行います。

■リトラクタブルリアスポイラー

5 ステージで可変するリトラクタブルリアスポイラーを標準装備。車速や重力加速度など様々なパラメーターを考慮して 5 段階で角度を調節します。ダウンフォースを効果的に高めることで高速走行時の安定性を向上させ、ドライビングダイナミクスを最大化します。

ポジション	車速	角度	効果
0	0~80km/h	-11°	通常時はボディに完全に格納され、スタイリングの美しさを確保すると同時に可動部に汚れが付着するのを防ぐ
1	80~140km/h	+6°	空気抵抗が最も少なくなり、高効率な走行を実現
2	140~160km/h	+11°	中速以上で空気抵抗と走行安定性のバランスを最適化
3	160km/h~	+17°	より高速なレンジで空気抵抗と走行安定性のバランスを最適化
4	120km/h~	+22°	極めてダイナミックな走行時にダウンフォースを最大化

■アクティブ・エアロダイナミクス・システム

走行安定性を高めるアクティブ・エアロダイナミクス・システムを標準装備。AMG DYNAMICS の設定が「Basic」「Advanced」かつ時速 100km 以上^{*13}で走行した際、エン

ジン前方のアンダーボディに配置された約 2kg の超軽量カーボンファイバーパーツが約 40mm 下降し、ベンチュリ効果によって車体下部への空気の流れを加速させることでフロントアクスル部のリフトを時速 250km 走行時で約 50kg 抑制します。効果的にダウンフォースを発生させることでコーナリング時や高速走行時の操縦安定性を高めます。また、空気の流れを制御することでブレーキの冷却効果も高まるため、スポーツ走行時も安定したブレーキングパワーを維持できます。

*13: AMG DYNAMICS の設定が「Pro」「Master」の場合は時速 80km 以上



※日本仕様と異なります。

■ デジタルライト

片側 100 万画素以上の高解像度を誇るデジタルライトを標準装備。対向車や標識への遮光を極めて精密に行うと同時に、配光制御も飛躍的に高精度化しています。また、照射距離を大幅に拡大するウルトラハイビームや対向車や前走車などを検知しハイビームが当たらないよう照射範囲を調節するアダプティブハイビームアシスト・プラスも備わっています。

ラインアップ

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。(MP:202401)

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*14 ()内は消費税抜き車両本体価格
メルセデス AMG GT 63 4MATIC+ クーペ	左	4.0L、V8 ツインターボ	¥27,500,000 (¥25,000,000)

*14: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせください。

なお、新型メルセデス AMG GT クーペには、新車購入から 3 年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24 時間ツーリングサポート/地図データ更新*15 が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

メルセデス・ケア終了後も引き続き 2 年間、一般保証や 24 時間ツーリングサポートをご利用いただける有償のサービスプログラム「保証プラス」をご用意しています。

*15: 地図データの更新には Mercedes me connect サービスのアクティベーションが必要となります。

※日本仕様と異なります。



メルセデス AMG GT 63 4MATIC+ クーペ ※欧州仕様車

メルセデス AMG について

AMG は、「モータースポーツこそが技術力の優秀性を何よりも端的に示す」という確固たる信念に基づき、1967 年に誕生しました。その名は、創立者のハンス・ヴェルナー・アウフレヒト (Aufrecht)、パートナーのエバハルト・メルヒャー (Melcher)、アウフレヒトの出生地グローザスパツハ (Grossaspach) の頭文字から取られています。当初はメルセデス・ベンツの市販車をベースに独自の改良を施したレーシング マシンを製造し、数々のレースにおいて輝かしい成績をおさめてきました。1988 年からはメルセデス・ベンツと本格的なパートナーシップを組み、中核となるモーター スポーツ活動を通して培ったレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集し、メルセデスのトップパフォーマンスモデルの開発とエンジンの生産を行っています。2024 年現在、メルセデス AMG の全世界のポートフォリオは 50 モデル以上で構成されています。また、パワートレインは 4 気筒、6 気筒、8 気筒のガソリンエンジンはもちろんのこと、さらに F1™ の技術を採用した高性能プラグインハイブリッド「E PERFORMANCE」、そして電気自動車と、お客様の幅広いニーズに応えるラインアップを揃えています。

本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発行日現在の内容です。